



2013年2月期（2012年度）  
第2四半期 決算補足資料

# 1. 2013年2月期(2012年度)第2四半期 連結決算概要

## 2013年2月期(2012年度)第2四半期連結業績ハイライト

- ▶ 都内の大型商業施設の開業などにより、前年同期に比べ大幅な増収となった
- ▶ 売上高・営業利益は計画通りに推移した

<第2四半期>	2012年2月期 (2011年度)	2013年2月期 (2012年度)	前年同期比 増減額 (率)
売上高	39,963	45,197	5,233(13.1%)
営業利益	△132	300	433(—)
当期純利益	△252	91	344(—)

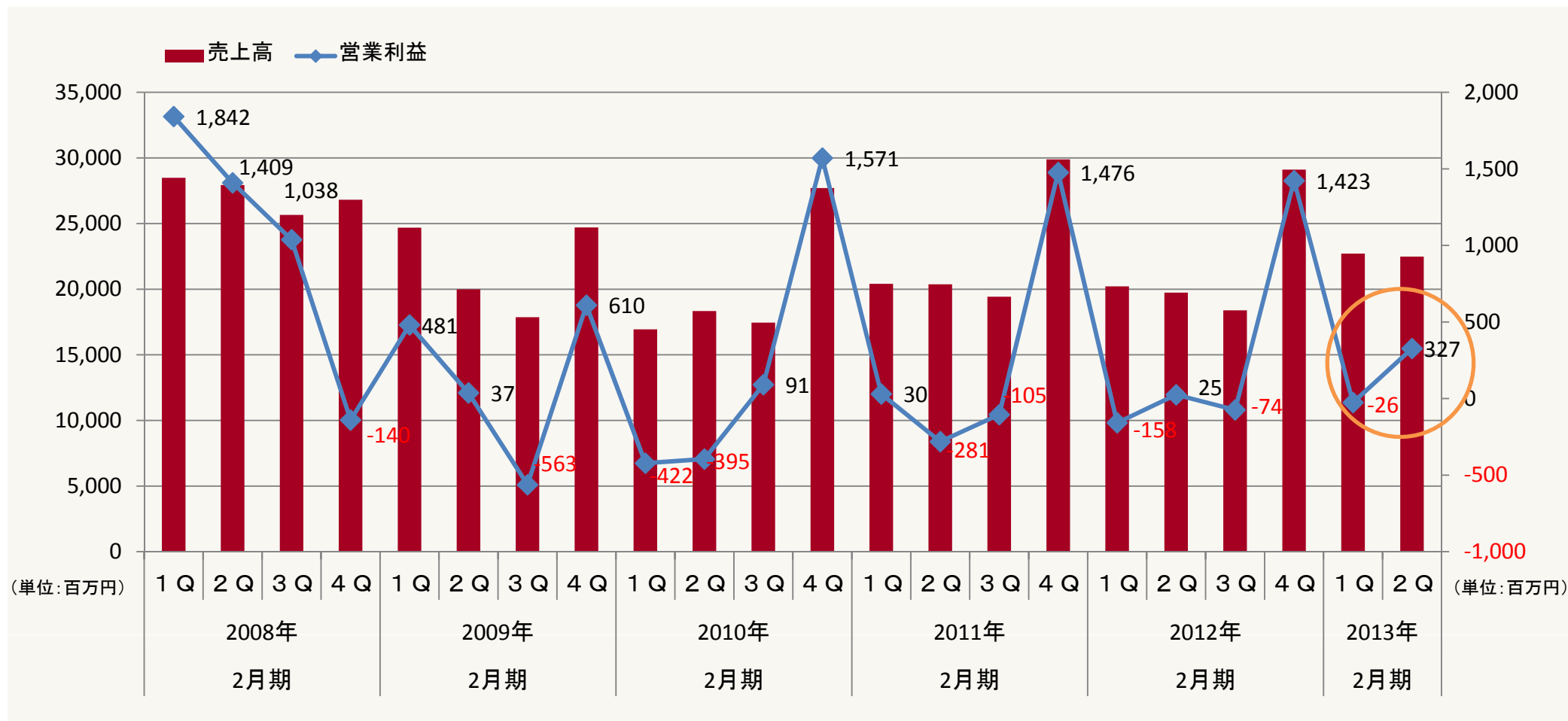
(単位:百万円)

## 1-1 業績の概要



# 売上高・営業利益の四半期推移

- ➡ 売上高は、第1四半期同様に商業施設分野の売上計上により、例年に比べ高い水準となった
- ➡ 営業利益は、売上高の増加と堅調なグループ会社業績により、第2四半期において改善した



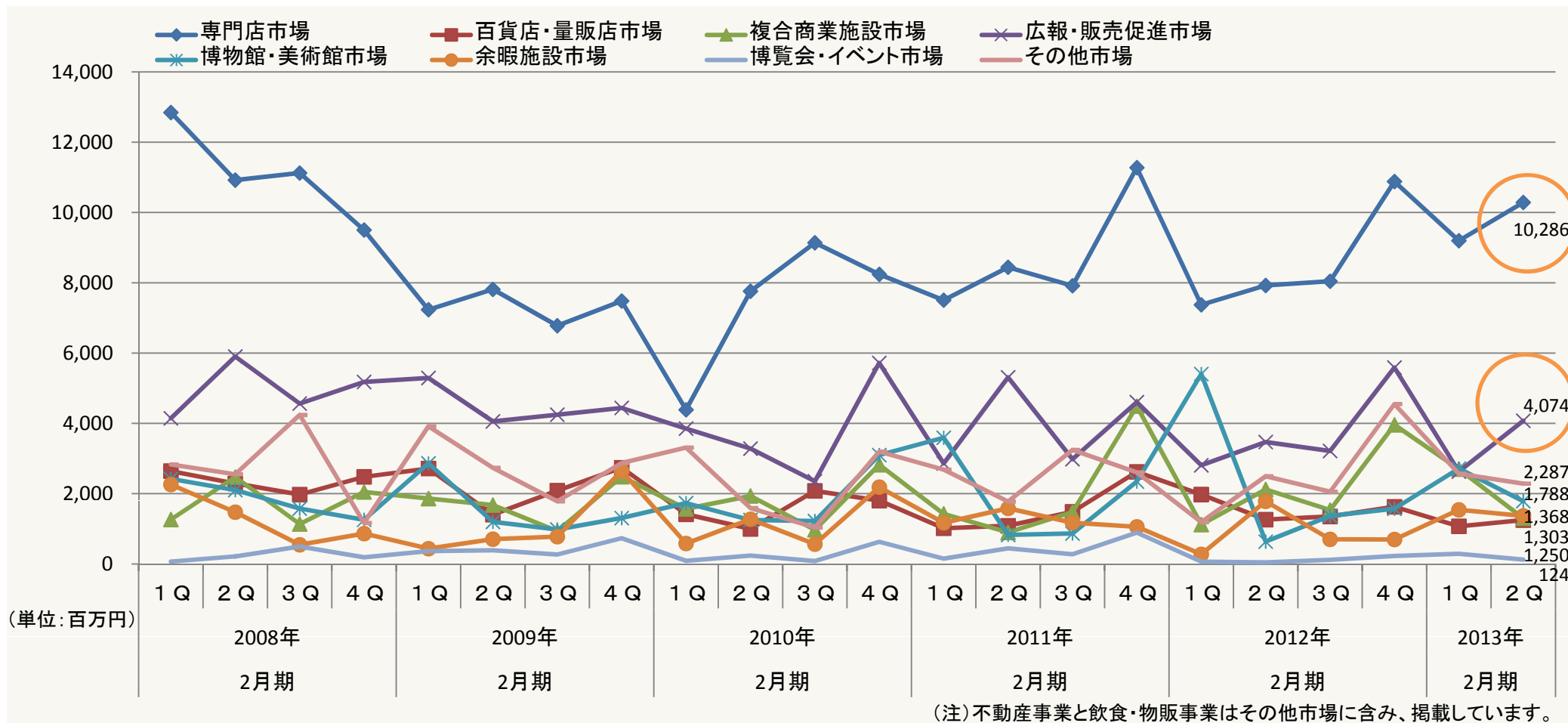
## 1-2 売上と総利益



# 市場分野別売上高の四半期推移

➡ 当期は大型商業施設に出店する専門店を数多く手掛けた

➡ 住宅関連企業のショールームなどの需要により、広報・販売促進市場が増加した



## 1-2 売上と総利益

# 市場分野別の状況



- 都内の大型商業施設の相次ぐ開業などにより、専門店市場、複合商業施設市場、その他市場が大幅に増加
- 博物館・美術館市場は、前年同期に大型案件の完工があり減少、余暇施設市場、博覧会・イベント市場は大型案件の影響により増加

<第2四半期>	2012年2月期		2013年2月期		売上構成率		ポイント
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	前期	当期	
専門店市場	15,298	△4.1%	19,485	27.4%	38.3%	43.1%	大型商業施設の開業に伴い、出店するアパレルやスポーツブランドの店舗を数多く手掛け増収となったが、価格競争が継続
百貨店・量販店市場	3,240	54.0%	2,322	△28.3%	8.1%	5.1%	東京、名古屋の百貨店の新装・改装を手掛けたが、春の改装需要が前年同期に比べ減少し、総利益率も低下した
複合商業施設市場	3,245	39.6%	4,002	23.3%	8.1%	8.9%	都内で開業が相次いだ大型商業施設に加え、高速道路のサービスエリアの環境演出などの需要が増加
広報・販売促進市場	6,279	△23.2%	6,703	6.7%	15.7%	14.8%	住宅関連メーカーの大型ショールームや自動車、家電、飲料メーカーなどの展示会イベントが堅調に推移し、利益率が向上
博物館・美術館市場	6,042	36.8%	4,502	△25.5%	15.1%	10.0%	前年同期に大型科学館の完工があったため減収 新たな文化施設の運営管理業務を開始
余暇施設市場	2,058	△25.3%	2,910	41.4%	5.2%	6.4%	温浴施設の大型案件のほか、ホテル、アミューズメント、水族館、託児施設など幅広い分野を手掛け、利益率が改善
博覧会・イベント市場	113	△81.0%	415	266.7%	0.3%	1.0%	姫路城の公開施設運営、農林水産省などの公共イベントを手掛けた、前年同期に比べ低採算案件が減少
その他市場	2,842	△19.4%	3,985	40.2%	7.1%	8.8%	企業オフィス、空港ラウンジ、学校、ブライダル施設、企業の株主総会などの展示、環境演出を効率的に推進
ディスプレイ事業 小計	39,120	△1.8%	44,328	13.3%	97.9%	98.1%	
不動産事業	237	△2.8%	228	△3.4%	0.6%	0.5%	所有する商業・オフィスビルの賃料収入
飲食・物販事業	605	△12.6%	639	5.6%	1.5%	1.4%	博物館のミュージアムショップや駅ビルなどの商業施設の飲食・物販店舗の運営、新たな出店などもあり増収
合計	39,963	△2.0%	45,197	13.1%	100.0%	100.0%	

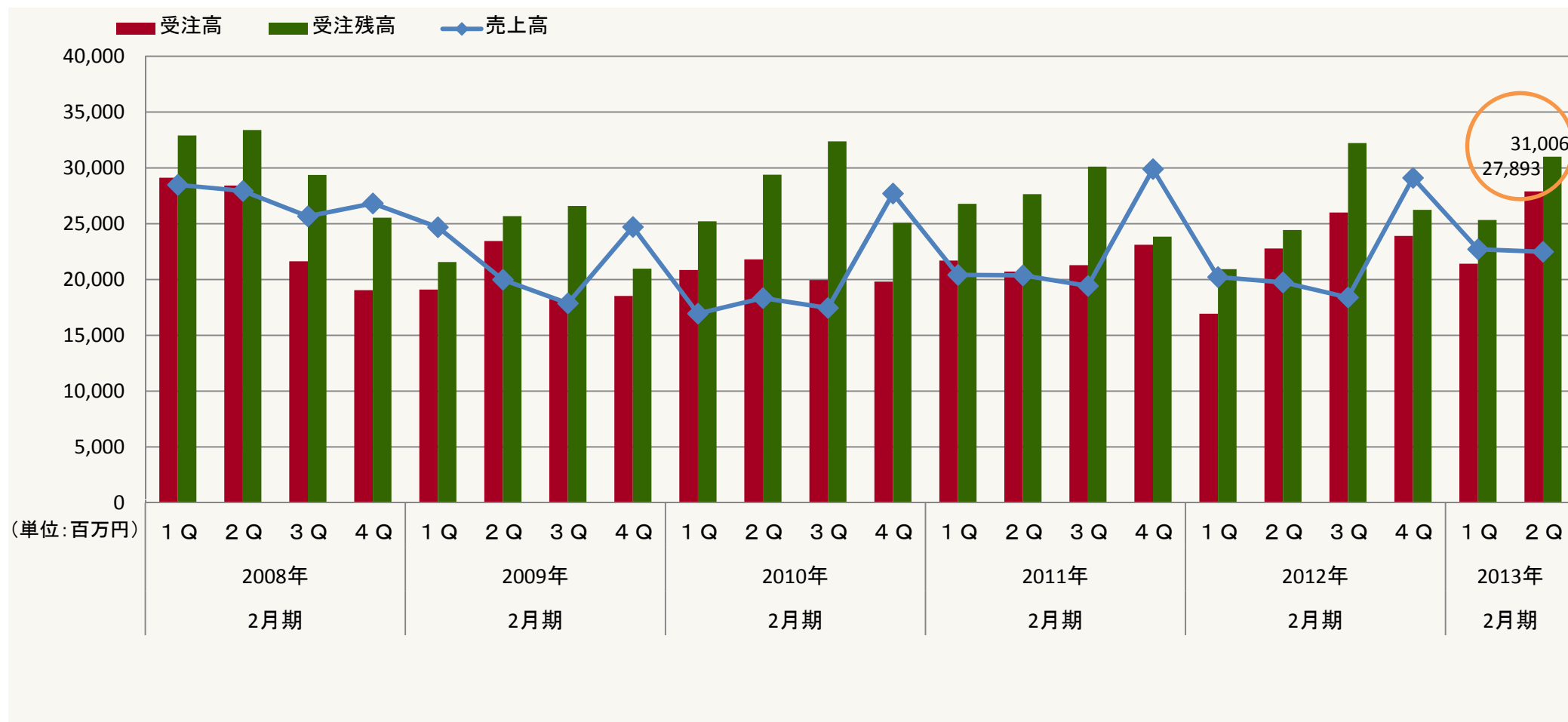
(単位:百万円)

## 1-2 売上と総利益



# 受注高・受注残高の四半期推移

- 受注高・受注残高ともに震災の影響があった前年同期に比べ大幅に増加
- 受注残高は、専門店市場、広報・販売促進市場、その他市場などが伸び、300億円を超え高水準となった



## 1-2 売上と総利益



# 市場分野別の受注高・受注残高

- 受注高は、大型商業施設への出店に伴う受注に加え、金融店舗を数多く受注し専門店市場が増加、広報・販売促進市場の大型ショールーム、余暇施設市場のアミューズメント施設、その他市場において企業オフィスを含むワークスペースの大型案件などにより大幅に増加
- 受注残高は、下期にむけて海外ブランドが回復傾向であり、アパレル、金融店舗も堅調、住宅関連のショールーム、アミューズメント施設、ホテル、ワークスペースなどにおいて大型案件を受注しており大幅に増加

＜第2四半期＞	2012年2月期		2013年2月期		受注高 前年同期比 増減額(率)		受注残高 前年同期比 増減額(率)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高				
専門店市場	16,588	6,036	19,477	7,670	2,889	17.4%	1,633	27.1%
百貨店・量販店市場	3,168	755	3,308	1,725	140	4.4%	969	128.3%
複合商業施設市場	3,239	5,247	3,716	3,150	476	14.7%	△2,097	△40.0%
広報・販売促進市場	6,537	3,593	8,998	5,834	2,460	37.6%	2,241	62.4%
博物館・美術館市場	3,982	4,341	3,919	3,072	△62	△1.6%	△1,268	△29.2%
余暇施設市場	2,536	1,517	4,391	3,472	1,855	73.2%	1,954	128.8%
博覧会・イベント市場	237	270	496	455	259	109.5%	185	68.4%
その他市場	3,431	2,676	4,536	5,381	1,105	32.2%	2,705	101.1%
合計	39,720	24,438	48,845	30,762	9,125	23.0%	6,323	25.9%

(単位:百万円)

(注)不動産事業と飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載していません。

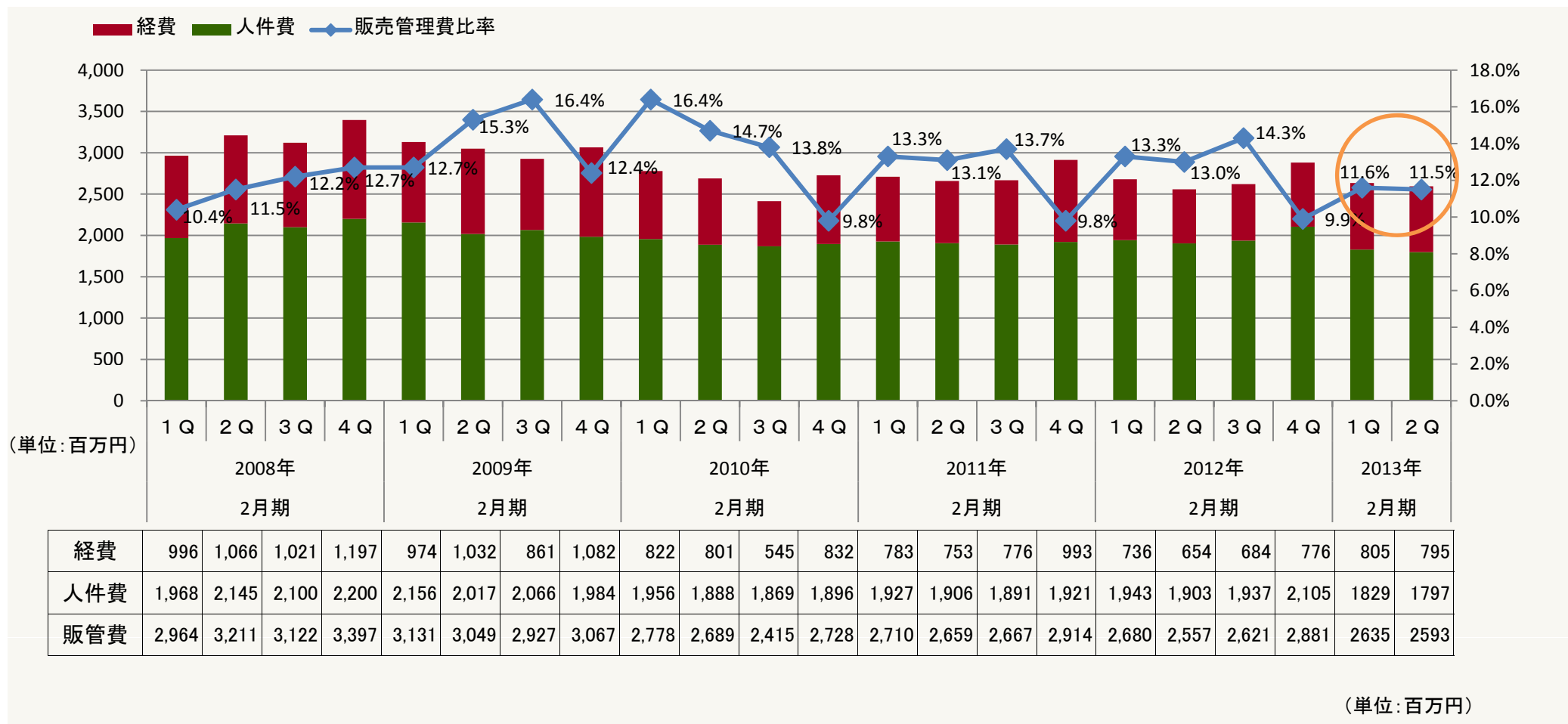


### 1-3 販売管理費



## 販売管理費の四半期推移

- 売上高の増加により販売管理費比率は、前年同期に比べ低下
- 経費の増加は、120周年記念事業および業務効率化のためのiPad通信費などによるもの



<第2四半期>	2012年2月期		2013年2月期		前年同期比 増減率		ポイント
	2012年2月期	2013年2月期	前年同期比	増減率	前年同期比	増減率	
売上高	39,963	45,197	5,233	13.1%			春の改装需要が減少した百貨店市場、前年同期に大型案件の完工があった博物館市場を除き、専門店市場、広報・販売促進市場、余暇施設市場、その他市場など堅調に推移し、大幅な増収
売上総利益(率)	5,105(12.8%)	5,529(12.2%)	424	8.3%			売上高の増加により総利益は増加したが、受注競争の継続と大型案件の集中により工程が厳しさを増したことで原価率が上昇
販売管理費(率)	5,237(13.1%)	5,228(11.5%)	△9	△0.2%			120周年記念に伴う費用計上があったが、人件費を抑制し、販売管理費は前年同期に比べ減少
営業利益(率)	△132(－)	300(0.7%)	433	－			売上高の増加、堅調なグループ会社業績により営業利益は前年同期に比べ増益となった
経常利益(率)	△96(－)	377(0.8%)	474	－			
特別利益	317	0	△317	－			前年同期は保険金受取などによるもの
特別損失	465	86	△378	△81.4%			株式市場の低迷により保有株式の投資有価証券評価損を計上 前年同期は震災関連費用、前会長退職慰労金・社葬費用、過年度給与手当などによるもの
当期純利益(率)	△252(－)	91(0.2%)	344	－			

(単位:百万円)

## 連結貸借対照表



		2012年2月期	2013年2月期 第2四半期	前期末比 増減		ポイント
資 産	流動資産	31,398	27,836	△3,561	△11.3%	流動資産の減少は、前期末の売上債権回収により現預金が大幅に増加したが、受取手形及び売掛金が減少したことが要因
	固定資産	22,946	22,666	△280	△1.2%	固定資産の減少は、投資有価証券の取得などがあったが、大きな設備投資等はなく、減価償却の実施などによるもの
	資産合計	54,344	50,502	△3,841	△7.1%	
負 債 ・ 純 資 産	流動負債	23,601	20,005	△3,595	△15.2%	流動負債の減少は、短期借入などが増加したものの支払手形及び買掛金が減少したことが要因
	固定負債	5,860	5,895	34	0.6%	
	負債合計	29,461	25,900	△3,560	△12.1%	
	純資産	24,883	24,602	△280	△1.1%	純資産は、配当金の支払いにより利益剰余金が減少
	負債純資産合計	54,344	50,502	△3,841	△7.1%	

(単位: 百万円)

## 連結キャッシュ・フロー計算書



<第2四半期>	2012年2月期	2013年2月期	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,795	6,275	仕入債務が減少したものの、四半期純利益の計上と売上債権の回収が大幅に進んだことなどにより収入が44億80百万円増加となった
投資活動によるキャッシュ・フロー	△248	125	有形固定資産や投資有価証券の取得があったが、信託受益権の償還により収入となった
財務活動によるキャッシュ・フロー	△216	72	配当金の支払いなどがあったが、手元資金の充実を目的とした短期借入の実行により収入となった
現金及び現金同等物の増加額	1,328	6,476	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,324	6,887	

(単位:百万円)

## 2013年2月期(2012年度) 連結業績予想

- ➡ 国際財務報告基準 (IFRS) への対応のため決算期を変更
- ➡ 今期目標 = 中期経営計画の目標数値 + 決算期変更影響額

	2012年2月期(実績)	2013年2月期(予想)	中期経営計画の 目標数値
売上高	87,464	93,000	95,000
営業利益	1,215	1,600	2,500
経常利益	1,325	1,700	
当期純利益	604	940	
一株当り配当金	8円	8円	
配当性向	73.9%	47.5%	

決算期の変更が要因

決算日：2月15日から2月末日へ  
今期は12.5ヵ月決算を実施

15日分の人件費・経費  
+  
1ヵ月分の減価償却費・賃料など

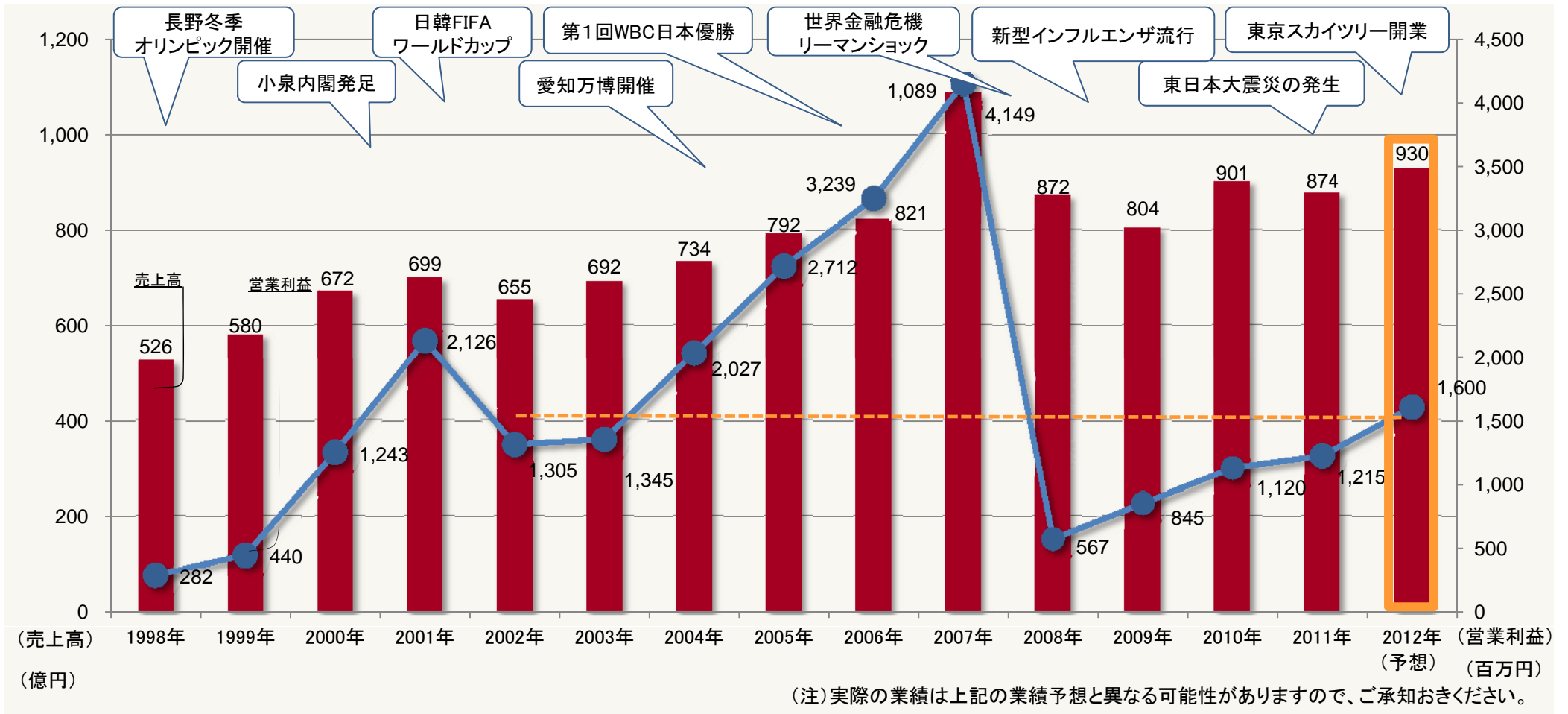
(単位：百万円)

(注)実際の業績は上記の業績予想と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

## 2. 当社の現状と中期経営計画の進捗について

# 通期業績の推移

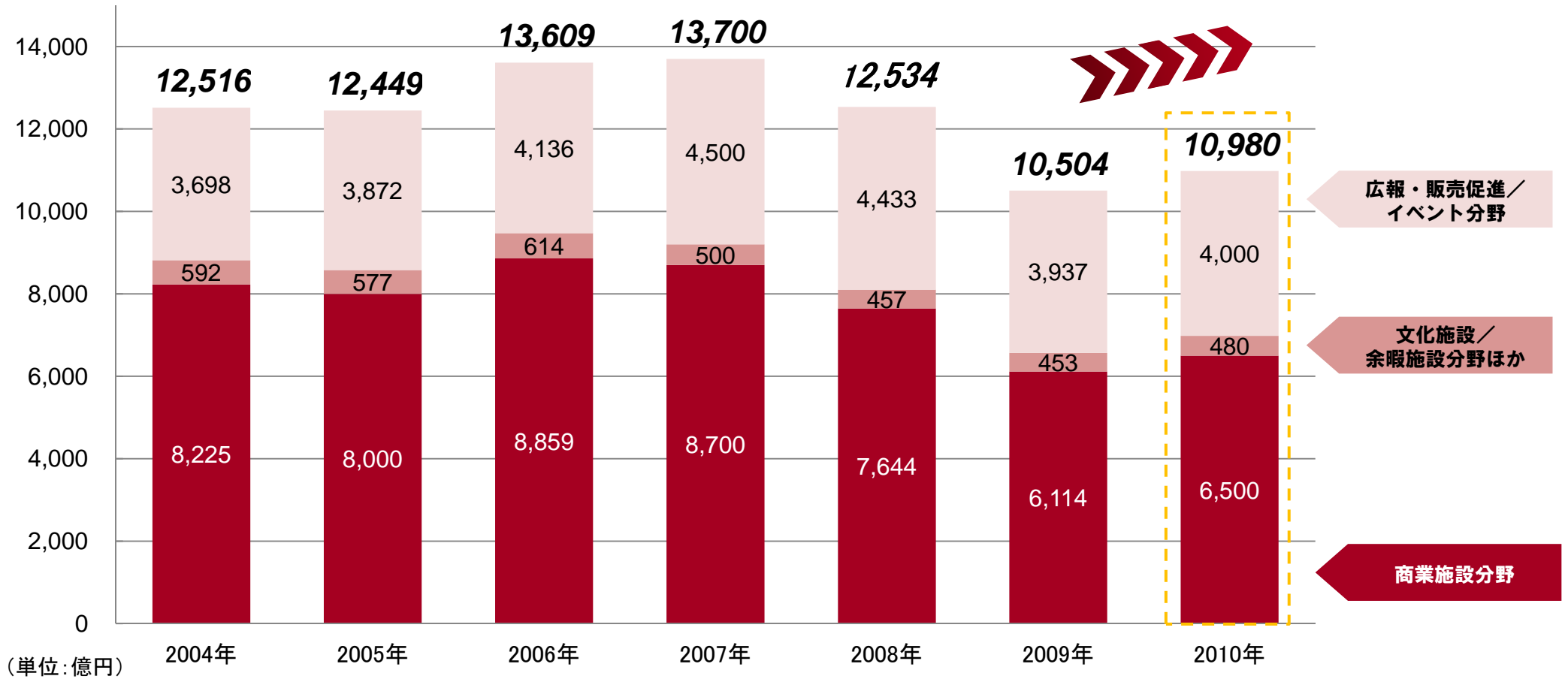
- 業績はリーマンショック以降の下降局面から回復基調、今期4期連続の増益を目指す
- 2012年度の業績(営業利益)は2003年度の水準、利益率の向上が課題



# ディスプレイ業界の市場規模の推移

国内ディスプレイ市場はリーマンショック以降、一旦縮小したが、2009年を底に緩やかな回復傾向にある。

## 国内ディスプレイ市場規模推移



※上記は当社集計による数値です。



# ディスプレイ業界の市場シェア

▶ 上位30社における当社のシェアは順調に伸びている

【上位10社の市場シェア 2002年度～2010年度】

2003年2月期				2006年2月期				2011年2月期			
順位	社名	売上高 (百万円)	占有率 (%)	順位	社名	売上高 (百万円)	占有率 (%)	順位	社名	売上高 (百万円)	占有率 (%)
1	乃村工藝社	65,493	11.5%	1	乃村工藝社	79,178	13.1%	1	乃村工藝社	90,105	15.5%
2	丹青社	58,468	10.2%	2	丹青社	62,547	10.3%	2	丹青社	53,441	9.2%
3	高島屋スペースクリエイツ	36,987	6.5%	3	エイムクリエイツ	37,415	6.2%	3	Jフロント建装	34,995	6.0%
4	エイムクリエイツ	32,924	5.8%	4	スペース	31,903	5.3%	4	スペース	29,228	5.0%
5	大丸装工	31,128	5.4%	5	大丸装工	28,572	4.7%	5	エイムクリエイツ	23,800	4.1%
6	パルコスペース	26,228	4.6%	6	船場	27,608	4.6%	6	ジーク	23,786	4.1%
7	船場	25,121	4.4%	7	ジーク	26,376	4.4%	7	三井デザインテック	21,304	3.7%
8	スペース	24,136	4.2%	8	高島屋スペースクリエイツ	25,396	4.2%	8	高島屋スペースクリエイツ	21,292	3.7%
9	ジーク	21,542	3.8%	9	パルコスペース	21,985	3.6%	9	パルコスペースシステムズ	18,830	3.2%
10	吉忠マネキン	19,190	3.4%	10	吉忠マネキン	21,782	3.6%	10	船場	18,600	3.2%
上位30社の売上合計		571,166	100.0%	上位30社の売上合計		606,030	100.0%	上位30社の売上合計		582,910	100%

※上記は当社集計による数値です。

ノムラグループは、「アカウントサービスの徹底」「空間創造 & 活性化事業の強化」「国際企業化の加速」を実現し、『選ばれるノムラ』を目指します。

## — NOMURA Challenge 201-1.2.3 —

1

アカウントサービスの徹底  
「ひとつになる」

2011年～

お客様ニーズを捉えた提案ができるノムラへ

2

空間創造 & 活性化事業の強化  
「創りそして活かす」

2011年～2012年

お客様とともに最適な価値を提供できるノムラへ

3

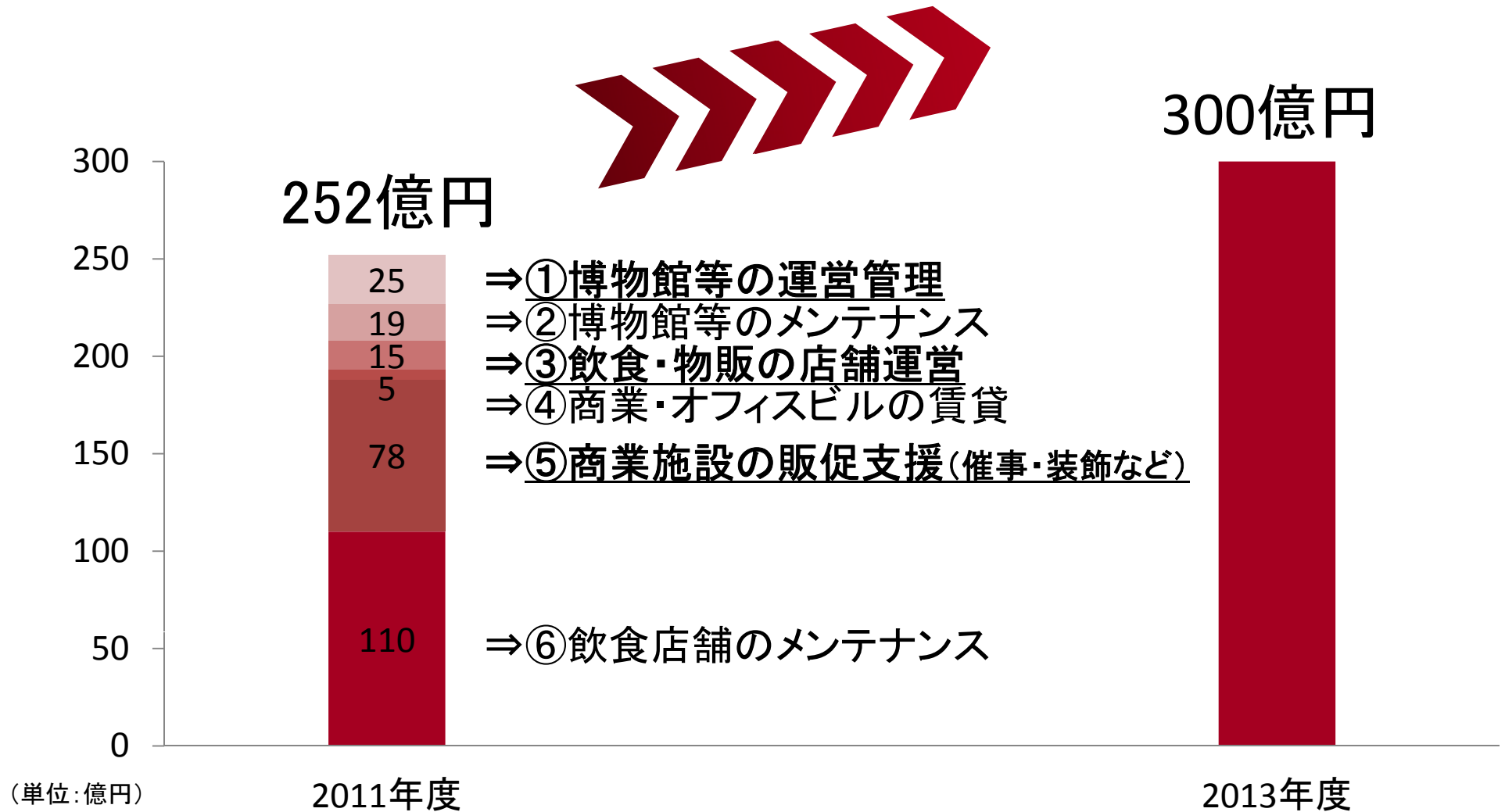
国際企業化の加速  
「世界を目指す」

2011年～2013年

世界中のお客様から常に選ばれるノムラへ

# 空間活性化事業(運営事業)の実績と今後の成長イメージ

➡ 空間活性化事業で300億円を目指す



(注)実際の業績は上記の業績予想と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ①博物館の運営管理

- ➔ 2010年度より収益化達成、“まちづくり”の視点で運営管理先を拡大  
→業界において博物館運営管理 NO1の実績!

2011年度までの実績  
全11館 総額23億円



2012年度実績  
全14館 総額28億円

- 長崎歴史文化館
- 佐賀県立宇宙科学館
- 葛飾柴又寅さん記念館
- 青森県立三沢航空科学館
- 埼玉県立川の博物館
- 高浜市やきものの里かわら美術館
- 壱岐市立一支国博物館
- 東京都水道歴史館
- 東京都水の科学館
- 総務省平和祈念展示資料館
- もりおか歴史文化館

## 【2012年度 新規追加実績】

- 多摩六都科学館
- 長良川うかいミュージアム
- 広島県立美術館



長崎歴史文化館 御白洲寸劇の風景

(注)実際の業績は上記の業績予想と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ①博物館の運営管理

多摩六都科学館 世界初のLED光源・デジタルプラネタリウム オープン  
カフェテリアとミュージアムショップもリニューアル

乃村工藝社が運営管理・ノムラデベロップメントが店舗運営



乃村工藝社が指定管理者として運営する多摩六都科学館(東京都西東京市)のプラネタリウム「サイエンスエッグ」が2012年7月7日にリニューアルオープンしました。また、館内のカフェテリアとミュージアムショップも乃村工藝社グループのノムラデベロップメントの運営に生まれ変わりました。

多摩六都科学館は1994年に開館し、2012年4月より乃村工藝社が指定管理者として「生活の中の科学館 生活に役立つ科学館」をテーマに、子どもたちの「科学する心」の育成をめざして地域に根差した科学館運営を行っています。今回のプラネタリウムオープンに引き続き、2013年春には展示リニューアルも予定しております。

乃村工藝社では、展示・運営を一体化した体制で、多摩六都科学館の一層の活性化に貢献します。

## ■世界初のLED光源・デジタルプラネタリウム

多摩六都科学館のプラネタリウムは世界でも有数の大きさを誇ります。直径25m以上の規模では世界で初めてLEDを光源に星空を投影します。世界最多(※)1億4,000万個の星を投影することが可能で、天の川の星一つひとつを再現することができます。また、全天周フルデジタル化され、CGや星座名の投影ができるほか、大迫力の映画や多摩の風景パノラマも上映可能です。さらに、プラネタリウムを快適にご覧いただけるよう内装を一新し、座り心地のよい座席を設け、車いすの座席数を10席に増やしました。(プラネタリウム制作:五藤光学研究所、※2012年4月現在)

## ■雑木林の豊かな緑に憩うカフェテリア「Café Rokuto」

多摩六都科学館は雑木林のなかに立地し、周囲を豊かな自然に囲まれています。「Café Rokuto(カフェ ロクト)」は、雑木林の豊かな緑のもと、平日は未就学児連れの若い主婦やご年配に美味しいコーヒーやパンでゆっくりくつろいで頂き、休日は大勢の家族連れにランチや軽食を提供いたします。

地元西東京市で生産された野菜をはじめ、オーガニックティーやフェアトレードのコーヒー、焼きたてパンなど新メニューで皆様をお待ちしています。

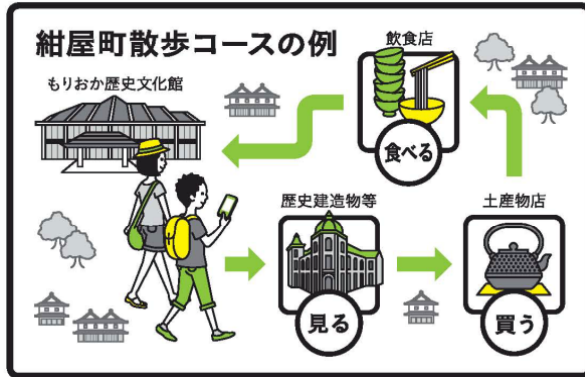


# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ①博物館の運営管理



# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ①博物館の運営管理

観光客と文化観光拠点をスマホでつなぎ、にぎわいを創出  
盛岡市内でスマホを活用した「まちアプリ」の実証実験をスタート



盛岡市での「マチレコトラベル」の展開イメージ



「マチレコトラベル」トップ画面

テーマに応じた  
ナビゲーションマップ

乃村工藝社は、盛岡市内にて高機能携帯電話(スマートフォン=スマホ)でまちの散策を楽しむことができる「まちアプリ」の実証実験を6月30日と7月1日に行いました。

## ■「まちアプリ」開発の背景

「まちアプリ」は、地方自治体・ミュージアム・商店街等が抱える課題を解決するためのにぎわい創出支援ソリューションです。

2011年度より乃村工藝社が指定管理者として運営している「もりおか歴史文化館」では、館内で紹介される地域の伝統工芸品や名産品の購入に関する問合せが来場者から多く寄せられていました。そこで、文化館で体験した価値を店舗での消費につなげる支援ツールとして、スマートフォンでまちの散策を楽しむことができるアプリの導入を検討してきました。

そして今回、「まちアプリ」の第一弾として「マチレコトラベル」を展開します。観光客向けに目的・時間・場所に応じた最適な情報を提供します。特に、自分らしく、愉しく、効果的に散策するために、「現在いる場所の位置情報」「日時・天気などの状況情報」「個人の嗜好情報」と連動し、タイムリーで有効なマチナカ情報をスマートフォンで配信します。

## ■「まちアプリ」実証実験

6月30日と7月1日に、当社の指定管理者制度で管理運営する「もりおか歴史文化館」(盛岡市)にて実証実験を行いました。20~30名の来館者に「マチレコトラベル」を実際に使用していただき、利便性を検証します。この成果を踏まえ広く自治体に販売を行う予定です。

## ■地域活性化への取組み

乃村工藝社では、現在全国各地で14施設を管理運営し、施設を通じて魅力ある地域づくりを進めています。「館」から「地域」へ、中心市街地の活性化、地域資源の活用・見える化、まちなかの回遊性向上など、様々な地域課題へ取り組んでいます。

# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ③飲食・物販の店舗運営



**ミュージアムショップ・スーベニアショップ運営**

集客施設全体のコンセプトと一体となった「オリジナル店舗」の業態開発・店舗運営を行います。



**カフェ・ダイニング運営**

ニューヨークテイストあふれるスタイリッシュな雑貨ショップ&カフェダイニング「TRANSFER」をはじめとする飲食店を運営しています。

## 株式会社ノムラデベロップメント

### ■ミュージアムショップ・スーベニアショップ

- ・氷川丸ボードウォークショップ
- ・東京都庁45F クラクトランク
- ・江戸東京博物館ミュージアムショップ
- ・江戸東京たてもの園ミュージアムショップ&カフェ
- ・福井県立恐竜博物館ミュージアムショップ
- ・興福寺国宝館ショップ
- ・名古屋市科学館ミュージアムショップ
- ・東京下町雑貨「がっちゃん屋」東京ソラマチ店
- ・多摩六都科学館ミュージアムショップ



**企画展ショップ・イベントショップ運営**

美術企画展を中心に、さまざまなイベントに応じて、オリジナルショップの開発から運営までを行います。



**ミュージアムグッズ・スーベニアグッズ製作**

文化施設や商業施設、展覧会等のコンセプトに応じたミュージアムグッズ・スーベニアグッズの企画開発・製作・商品卸事業を行います。

### ■カフェ・ダイニング

- ・アトレ品川 Zakka&Cafe TRANSFER
- ・江戸東京博物館 桜茶寮
- ・名古屋市科学館ミュージアムカフェ&レストラン
- ・浅草展望カフェ「みはらしや」
- ・多摩六都科学館 Café Rokuto(カフェロクト)
- ・東京ジョイポリス Frame café



# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ③飲食・物販の店舗運営

「東京下町雑貨 がっちゃん屋 東京ソラマチ店」OPEN  
ノムラデベロップメントにて直営 東京ソラマチ内



乃村工藝社グループの株式会社ノムラデベロップメントが運営する物販店「東京下町雑貨 がっちゃん屋東京ソラマチ店」が2012年5月22日に開業しました。

「がっちゃん屋」は下町をテーマにお客さまに遊んでいただくお店です。東京下町の職人伝統の技が光る逸品から話題のアーティストが手掛ける作品、昔懐かしい玩具やユニーク雑貨など、まるでおもちゃ箱をひっくり返したような「がちゃがちゃ」とした賑わいを楽しんでいただけます。

■商品は地元ゆかりのあるものを中心に集められ、ミニチュアで知られる「さかつう」のアート作品、電子部品を組み合わせたロボット型ストラップ「NANO NANO」、さらには職人がつくった雑貨や駄菓子など他のお店ではなかなか見ることのできないものも多く取り揃えています。店内には、銭湯絵師・中島盛夫さんが手がけた富士山の銭湯絵、招き猫や福助人形などを飾り、懐かしさと遊び心を感じていただける雰囲気の内装に仕上げております。

ノムラデベロップメントは、施設全体のコンセプトと一体となった「オリジナル店舗」の業態開発・店舗運営を行い、お客様の事業繁栄をサポートしています。現在、ノムラデベロップメントの直営店舗は、「がっちゃん屋」を含めて12店舗となっております。

## 空間活性化事業(運営事業)の強化 ③飲食・物販の店舗運営



東京スカイツリーが見えます



### 展望喫茶室「みはらしや」OPEN

ノムラデベロップメントで運営受託 東京都台東区立浅草文化観光センター内

乃村工藝社グループのノムラデベロップメントが運営を受託する展望喫茶室「みはらしや」が、2012年4月20日に開業しました。

展望喫茶室「みはらしや」は、同日に浅草雷門の正面に開業する浅草文化観光センター内にあります。同センターは「探せる」「見せる」「支える」をコンセプトにした観光案内施設で、台東区を訪れる国内外の観光客に今まで以上に役立つ情報やサービスを提供することをめざしています。

#### ■「みはらしや」の名にふさわしい眺望！

スカイツリーと雷門をみはらせる、眺望抜群の魅力的なランドマーク浅草文化観光センターの最上階8階に位置し、昼のCAFEと夜のBARの二つの顔を持っています。

#### ■「浅草」らしさを取り入れたオリジナルメニュー

浅草には「人形焼き」「きんつば」「おこし」などの名物が盛りだくさんです。地域ならではの菓子をお菓子を楽しんでいただけるよう、オリジナルのメニューを開発しました。近隣の商店ともコラボレートした「浅草サンデー」「人形焼きシェイク」など「みはらしや」でしか味わえないスイーツをご提供します。

# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ③飲食・物販の店舗運営

東京ジョイポリス リニューアルオープン  
 乃村工藝社にて全体改装 ノムラデベロップメントにてレストラン運営



デジタルリアル ライブ ステージ



スペースインタラクシオン



「Frame Cafe」店内



乃村工藝社がリニューアルをお手伝いさせていただいた、株式会社セガ様のアミューズメント施設「東京ジョイポリス」が7月14日にオープンします。当施設では、乃村工藝社・ノムラプロダクツ・ノムラテクノがコンテンツ・内装・映像演出の設計・施工を手がけ、ノムラデベロップメントがレストラン運営に携わります。

## ■「デジタルリアル」～デジタルでもリアルでもない、もう一つの世界

施設コンセプトは「デジタルリアル」。デジタルとリアルが融合することで可能となる非日常体験を楽しめます。コンテンツとして「デジタルリアル ライブ ステージ」「トランスイリュージョン」の他、「デジタル」要素を盛り込んだアトラクションや飲食スペース等、施設コンセプトを体現する“5大「デジタルリアル」体験”で斬新かつ先進的なエンタテインメントを創出。全く新しい非日常体験空間が東京ジョイポリスに誕生しました。

乃村工藝社では、「非日常空間を体験できる施設を共に考えて欲しい」という株式会社セガ様のご要望に対し、各エリアのコンテンツ・内装・映像演出に関わる企画をご提案し、設計・施工を手がけました。工事の内装監理業務を請け負い、施設や各工事会社とハード面での調整役を果たす一方、東京ジョイポリス内の演出やシステムなどソフト面での施工ノウハウも発揮しました。

## ■「Frame Cafe」～東京湾、レインボーブリッジが一望できる抜群のロケーション！

「あなたにとっておきの空間で」、「あなたの大切な時間に」、「あなたの思い出の瞬間を」。そんな大切な「空間」「時間」「瞬間」切りとるFrame(フレーム)になる。ランチやカフェやディナーにはもちろん、バースデーやウェディングパーティー各種イベントなど、さまざまなシーンでご利用いただけます。

■東京ジョイポリスでは、乃村工藝社CC事業本部・ノムラプロダクツ・ノムラテクノが各エリアのコンテンツ・内装・映像演出に関わる企画・設計・施工を担当し、乃村工藝社商環境事業本部が「Frame Cafe」の設計・施工、ノムラデベロップメントがその運営を手がけております。グループの総合力を発揮して、空間創造から空間活性化まで、トータルに株式会社セガ様の事業をサポートさせていただきました。

# 空間活性化事業(運営事業)の強化 ⑤商業施設の販促支援

東京スカイツリー天望デッキからの360度全周パノラマ写真が楽しめる新しいWebサービス「SKYTREE VIEW ソラマド」がはじまりました



乃村工藝社と株式会社テンケーは共同で、東京スカイツリー天望デッキからの眺望を360度全周写真で提供する新しいWebサービス「SKYTREE VIEW ソラマド」を開始しました。



- 東京スカイツリー天望デッキに設置されている複数台のカメラの画像を、画像処理技術を用いてシームレスに接続。なめらかに360度画像を楽しめるリアルタイムWebサービスの仕組みを新たに開発いたしました。
- 本Webサービスは、東京スカイツリー の公認Webサービスです。360度パノラマ眺望を自由に動かしながら楽しむことができます。東京スカイツリーからの眺めは1時間毎に更新され、24時間、365日、アーカイブがストックされていきます。ストックされた景色は、好きな日の好きな時間にさかのぼって見る事ができます。東京スカイツリーにのぼった方も、これからのぼる方も、日々刻々と移り変わる360度の眺望を楽しめる新感覚のWebサービスです。東京スカイツリーのオープン(2012年5月22日)に合わせたオープン記念Webサービス(1年間の期間限定)です。

※東京スカイツリー、SKYTREE は、東武鉄道・東武タワースカイツリー株式会社の登録商標です。

# 空間創造 & 活性化事業の強化 ～その他～

## 「できなさそう」を「できそう」にする販わい創出事業『マチハコ』 コンテナ規格活用建築工法でのソリューション・サービスをスタート



乃村工藝社は、物流コンテナ規格サイズの建築工法による物販店や飲食店の事業展開を支援、遊休地の活性化を促進するソリューション・サービス「マチハコ」を6月20日より開始しました。「マチハコ」の建築工法は、積み木感覚で企画・設計が行えるのが特徴。モジュールの組み方、外装のデザイン、商品構成、サービス内容、そしてアイデアによって、メディア性の高い施設開発が可能となり、カフェ、マルシェ、イベントショップ、アンテナショップ、インフォメーションセンター、リフレッシュスペースなど、様々な用途で独自性の高い展開ができます。また、建築基準法に適合しており、物流用コンテナを活用する上で生じる不安要素を解決しております。当社は今後、「マチハコ」サービスを基軸として、事業展開やプロモーション活動を計画する企業や地方自治体と遊休地の活用に悩む不動産オーナーのそれぞれの課題をマッチングさせるソリューションビジネスを活発化させ、平成25年度に売上高10億円を目指します。

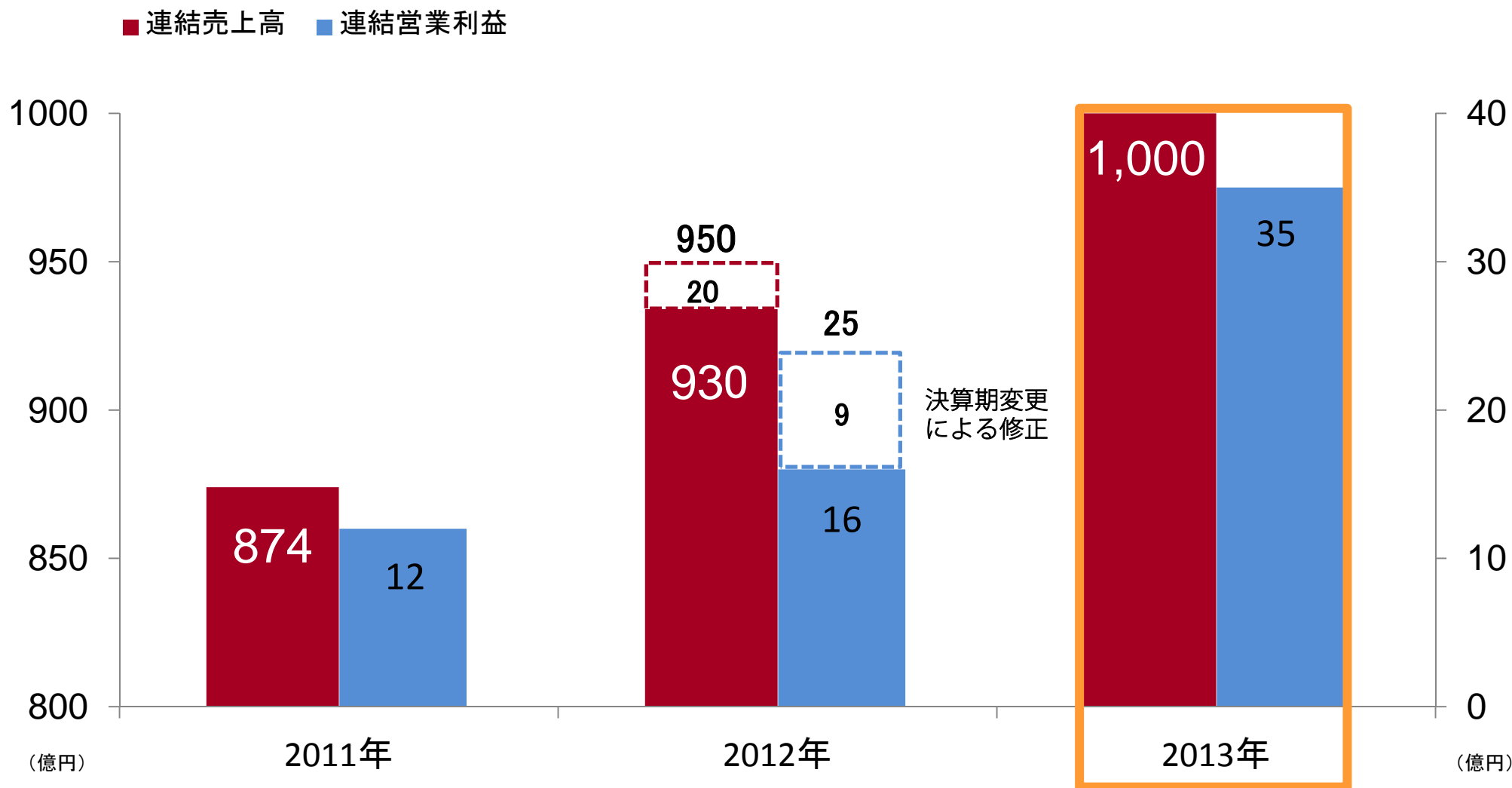
### ■「マチハコ」の4つ特徴

「マチハコ」は、コンテナ的建築工法を活用した空間づくりのサービスです。

- ①コンプライアンス: 物流用のコンテナと違い建築基準法に適合し、認定確認済証の交付が受けられます。
- ②ローコスト: 海外生産による規格品を利用したセミオーダーのため低価格を実現。  
20フィートスタンダードタイプ(内装・設備込み)280万円から(税別)
- ③時間短縮: 確認申請と制作の同時進行が可能で、躯体は最短1日で完成します。  
設置撤去も容易で、完成したままトラックに載せられるため移動やキャラバンでの展開も可能です。
- ④環境配慮: 再利用が可能で、一般建築のように産業廃棄物が発生することはありません。



# 中期経営計画3カ年の実績と業績目標



(注)実際の業績は上記の業績予想と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。